

2007 年度

日本建築学会東海支部三重支所

総 会 議 案

2007 年 7 月 21 日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所

第 1 号議案

- (1) 2006 年度事業報告承認に関する件
- (2) 2006 年度収支決算書承認に関する件

第 2 号議案

- (1) 2007 年度事業計画（案）審議に関する件
- (2) 2007 年度収支予算書（案）審議に関する件

第 3 号議案

- (1) 次期新任役員選出に関する件

第 4 号議案 その他

第1号議案（1）

2006年度事業報告

<会 合>

1. 通常総会

2006年7月4日（火）、三重大学工学部21番教室において開催。委任状を含め、出席者126名

2. 運営委員会

- (1) 2006年5月24日（水）、三重大学工学部建築学科において開催
- (2) 2006年7月4日（土）、三重大学工学部21番教室において開催
- (3) 2006年9月13日（水）、三重大学工学部建築学科において開催
- (4) 2006年11月8日（水）、同上
- (5) 2007年1月10日（水）、同上
- (6) 2007年3月5日（月）、同上

<事 業>

1. 講習講演会

(1) 「鈴鹿市新庁舎の設計計画」

講師 小川和彦・橋本幸治氏（（株）石本建築事務所名古屋支所）

「志摩観光ホテルの歴史」

講師 山下勝康氏（志摩観光ホテル）

2006年7月4日（火）、三重大学工学部1番教室にて開催、参加者48名

(2) 「景観法と街の形成」

講師 曾根幸一君（（株）曾根幸一・環境設計研究所 代表取締役）

2006年9月30日（土）、三重県総合文化センター・小ホールにて開催、参加者140名

共催 三重大学工学部建築学科

(3) 「建築環境システムとかたち」

講師 野原文男氏（（株）日建設計統括部長）

2006年12月21日（木）、三重大学工学部17番教室にて開催、参加者110名

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2006

2006年5月6日(土)～10日(水), 三重大学講堂小ホール・同ホワイエにて開催, 参加者 275 名
共催 日本建築学会東海支部, 三重大学工学部建築学科
(東海支部予算により実施)

3. 見学会

(1) 「志摩観光ホテル」

講師 山下勝康氏 (志摩観光ホテル)

2006年9月22日(火), 志摩観光ホテルにて開催, 参加者 18 名

共催 日本建築学会東海支部

(東海支部予算により実施)

(2) 「鈴鹿市新庁舎、津市芸濃総合支所」

講師 小川和彦氏、上田仁人氏、中村慎吾氏 (石本建築事務所名古屋支所)

2006年11月15日(土), 鈴鹿市新庁舎と津市芸濃総合支所にて開催, 参加者 18 名

4. その他

(1) 会報の発行

・2007年2月発行

第1号議案(2)

2006年度収支決算書

(単位:円)

(収入の部)

項目		2006年度予算額(A)	2006年度決算額(B)	増減(B-A)	摘要
交付金	支所費	400,000	400,000	0	
	法人会員還付金	0	0	0	
	事業交付金	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	0	0	0	
	預貯金利子	0	225	225	
	雑収入	40,000	38,000	△ 2,000	総会後の懇親会費
	小計	40,000	38,225	△ 1,775	
繰越金	前年度繰越金	339,202	339,202		
	小計	339,202	339,202		
合計		779,202	777,427	△ 1,775	

(支出の部)

項目		2006年度予算額(A)	2006年度決算額(B)	増減(B-A)	摘要
事業費	講習講演会費	150,000	170,994	20,994	講演会3回
	見学会費	140,000	140,030	30	見学会1回 ^{注)}
	印刷費	0	0	0	
	小計	290,000	311,024	21,024	
会議費	総会費	20,000	0	△ 20,000	会場費
	役員会費	72,000	63,415	△ 8,585	運営委員会6回
	諸会合費	40,000	38,468	△ 1,532	総会後の懇親会費
	小計	132,000	101,883	△ 30,117	
事務費	旅費交通費	40,000	29,020	△ 10,980	
	事務用印刷費	15,000	11,550	△ 3,450	総会議案書印刷費
	通信費	45,000	32,013	△ 12,987	
	消耗品費	3,000	5,896	2,896	
	図書費	0	0	0	
	雑費	2,000	0	△ 2,000	
	小計	105,000	78,479	△ 26,521	
予備費	予備費	252,202	286,041	33,839	
	小計	252,202	286,041	33,839	
合計		779,202	777,427	△ 1,775	

*注)「志摩観光ホテル」は東海支部予算により実施のため、支所とは別会計

会計監査報告書

(写)

会 計 監 査 報 告

2007年6月7日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所

運営委員 (会計監査担当)

南川 功 (印)

会計監査

池澤邦仁 (印)

(社) 日本建築学会東海支部

三 重 支 所 長 殿

下記の通り、三重支所会計監査を実施したので、報告する。

記

1. 監査対象 2006年度会計
2. 監査日 2007年6月7日
3. 実施場所 三重支所事務局 (三重大学工学部建築学科事務室)
4. 監査所見
 - 1) 決算書を予算経理簿と照合し相違ないことを認めた。
 - 2) 提出された証拠書類、現金出納簿、預金通帳ならびに備品内容を慎重に監査したところ、適切に処理されていることを認めた。

以上

第2号議案（1）

2007年度事業計画（案）

<会 員>（2007年3月31日現在）

正会員（個人）	229名
正会員（法人）	7名
準会員	2名
賛助会員	1名
合計	239名

<会 合>

1. 通常総会

2007年7月21日，三重大学工学部1番教室において開催

2. 運営委員会

6回程度開催

第1回運営委員会 2007年5月23日 三重大学工学部建築学科において開催済み

第2回運営委員会 2007年7月21日 三重大学工学部建築学科会議室において開催済み

<事 業>

1. 講習講演会

(1) 「世界遺産の保護活動への取り組み」

1) 熊野古道アクションプログラム－文化的景観を守る

講師 駒田利治氏（三重県教育委員会）

2) 文化遺産保護の国際協力活動

・震災から守る－インドネシア・プランバナン遺跡/イラン・アルゲバム－

講師 花里利一（三重大学）

・風化から守る－タイ・アユタヤ遺跡－

講師 畑中重光（三重大学）

2007年7月21日（土），三重大学工学部1番教室にて開催予定

(2) 「演題未定」

講師 今井正次（三重大学名誉教授、三重短期大学教授）

2007年9月29日（土），三重県総合文化センターにて開催予定

共催：三重大学工学部建築学科

(3) 「演題未定」

講師 未定

2007年12月予定，三重大学工学部にて開催予定

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2007

2007年5月5日（土）～9日（水），三重大学講堂小ホール，同ホワイエにて開催済み，

参加者 322名

共催 日本建築学会東海支部，三重大学工学部建築学科

（東海支部予算により実施）

3. 見学会

(1) 「東海地域の世界遺産に関わる施設等の見学会－三重県立熊野古道センター等」

講師 未定

2007年8～9月予定

共催 日本建築学会東海支部

（東海支部予算により実施）

(2) 「シャープ亀山工場、及び鈴鹿ホンダ物流センター」（予定）

講師 未定

2007年11月予定

4. その他

(1) 三重支所会報（年2号程度発行予定）

第2号議案(2)

2007年度収支予算書(案)

(単位:円)

(収入の部)

項目		2007年度予算額(A)	2006年度予算額(B)	2006年度決算額	増減(A-B)	摘要
交付金	支所費	400,000	400,000	400,000	0	
	法人会員還付金	0	0	0	0	
	事業交付金	0	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	0	0	0	0	見学会費
	預貯金利子	0	0	225	0	
	雑収入	40,000	40,000	38,000	0	総会後の懇親会費
	小計	40,000	40,000	38,225	0	
繰越金	前年度繰越金	286,041	339,202	339,202	△ 53,161	
	小計	286,041	339,202	339,202	△ 53,161	
合計		726,041	779,202	777,427	△ 53,161	

(支出の部)

項目		2007年度予算額(A)	2006年度予算額(B)	2006年度決算額	増減(A-B)	摘要
事業費	講習講演会費	150,000	150,000	170,994	0	3回を予定
	見学会費	100,000	140,000	140,030	△ 40,000	2回を予定 ^{注)}
	印刷費	0	0	0	0	
	小計	250,000	290,000	311,024	△ 40,000	
会議費	総会費	20,000	20,000	0	0	
	役員会費	72,000	72,000	63,415	0	6回を予定
	諸会合費	40,000	40,000	38,468	0	総会後の懇親会費
	小計	132,000	132,000	101,883	0	
事務費	旅費交通費	40,000	40,000	29,020	0	
	事務用印刷費	15,000	15,000	11,550	0	総会議案書印刷費
	通信費	45,000	45,000	32,013	0	
	消耗品費	3,000	3,000	5,896	0	
	図書費	0	0	0	0	
	雑費	2,000	2,000	0	0	
	小計	105,000	105,000	78,479	0	
予備費	予備費	239,041	252,202	286,041	△ 13,161	
	小計	239,041	252,202	286,041	△ 13,161	
合計		726,041	779,202	777,427	△ 53,161	

*注)「熊野古道センター見学会」は東海支部予算より補助162,000円を受け、残り分を支所会計とする

第3号議案（1）

次期新任役員を選出の件

次期新任役員候補者（任期 2007年8月～2009年7月）

支所長

石川 幸雄 君（三重大学工学研究科建築学専攻教授）

運営委員

浜口 典茂 君（四日市工業高校教諭）

西野 耕治 君（鈴鹿市都市整備部建築指導課）

南川 功 君（団設計株式会社代表取締役）

寺島 貴根 君（三重大学工学研究科建築学専攻准教授）

松浦健治郎 君（三重大学工学研究科建築学専攻助教）

留任役員（任期 2006年8月～2008年7月）

運営委員

森本 昭博 君（森本建築事務所代表）

西村 覚 君（日本土建株式会社建築部設計課課長代理）

石田 実 君（中部電力株式会社三重支店技術部土木建築課長）

花里 利一 君（三重大学工学研究科建築学専攻教授）

北野 博亮 君（三重大学工学研究科建築学専攻助教）

退任役員（任期 2005年8月～2007年7月）

支所長

高井 宏之 君（三重大学工学研究科建築学専攻准教授）

運営委員

杉野 卓司 君（四日市工業高校教諭）

西野 耕治 君（鈴鹿市都市整備部建築指導課）

南川 功 君（団設計株式会社代表取締役）

石川 幸雄 君（三重大学工学研究科建築学専攻教授）

浅野 聡 君（三重大学工学研究科建築学専攻准教授）

以上

日本建築学会東海支部三重支所規程

第1条（名称）この支所は日本建築学会東海支部三重支所という。

第2条（事務局）この支所は、事務局を三重県内に置く。

第3条（支所構成）この支所は三重県内に居住または勤務する日本建築学会の会員をもって構成する。

第4条（目的・事業）この支所は、会員相互の協力により、日本建築学会定款に定める目的ならびに事業に準拠した活動、および支部活動の円滑をはかるための事業を行う。

第5条（役員）この支所には次の役員を置く。

- (1) 支所長 1名
- (2) 運営委員 若干名

第6条（役員の選出）支所長は支所の総会において選出する。

2 運営委員は立候補者及び支所長の推薦する支所会員のうちから、総会で選出する。

3 支所長に事故あるときは、その指名により運営委員がその職務を代行する。運営委員に欠損が生じた場合は、運営委員会において選出し、次の総会で報告する。

第7条（役員の職務）支所長は、支所を代表し、会務を掌理し、総会および運営委員会の議長となる。

2 運営委員は、支所長を補佐し、会務を議決し、処理する。

第8条（役員の任期）役員の任期は2カ年とし、8月に始まり、翌々年7月に終わる。ただし、重任は妨げない。

2 補選による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第9条（総会）支所総会は毎年1回以上開き、支所長が招集する。

第10条（運営委員会）運営委員会は、支所長および運営委員によって構成する。

2 運営委員会は、この規程で定める事項のほか、支所に関するいっさいの事項を議決する。

3 運営委員会は、必要に応じて支所長がこれを招集する。

第11条（議決）総会は支所所属会員の10分の1（委任状を含む）、運営委員会は過半数の出席によって成立し、議事は出席者の過半数でこれを議決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

2 運営委員会は、文書をもって通信によりこれを行うことができる。

第12条（経費）この支所の経費は、次の収入で支弁する。

- (1) 支部からの交付金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

2 寄付を受けるときは、運営委員会の承認を必要とする。

第13条（会計年度）この支所の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第14条（予算および決算）この支所の収支予算および収支決算は、総会の議決を経なければならない。

第15条（補則）この規程に定めていない事項については、日本建築学会定款及び同東海支部規程に準拠する。

第16条（規程の改正）この規程を改正しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

付則 この規程は、昭和59年9月22日から施行する。

付則 この規程は、2000年7月8日から施行する。